

令和4年度第4回千葉市ナイトタイムエコノミー推進審議会議事要旨

1 日時：令和5年3月3日（金）午後3時10分～4時20分

2 場所：千葉中央コミュニティセンター9階 IT研修室

※WEB会議システム（Zoom）併用

3 出席者

（1）委員：神野会長、石黒委員、観音寺委員、松本委員（計4人）

（2）事務局：濱木施策推進担当課長、事務局職員（計3人）

4 議題

（1）令和4年度千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援事業の実績報告について

・STARLIGHT CAMPZ 2022

（2）令和5年度千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援制度の募集・審査等の内容について

5 議事の概要

令和4年度千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援事業として実施された、「STARLIGHT CAMPZ 2022」の実績報告及び令和5年度千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援制度の募集・審査等内容について、市からの諮問に基づき、審議を行った。

（1）「STARLIGHT CAMPZ 2022」の実績報告を確認し、慎重に審議を行った結果、「来場者数」を除く項目においては、概ね計画どおり実施されたものと認められた。

評価する点として、千葉市ならではの特色のある動物公園と昭和の森の2箇所の公園において、キャンプを軸としつつ、様々なコンテンツを組み合わせた事業を実施している。

動物公園では、公園内で指定されたものの写真を撮り、ポイントを競い合うイッテミック企画や昆虫採集ワークショップを実施したほか、夜間には、樹木へのライトアップを行うとともに、スマートフォンアプリを使用し、星座や天体の観察を行うスターライトツアーや、中央広場にスクリーンを設置して屋外で映画上映を行い、さらに、翌朝には開園前の動物園内を散策するツアーを実施している。

また、昭和の森では、樹木へのライトアップをした中で、グルメフェスやオープンマーケットを夜間まで開催するとともに、ワークショップで作成したスウェーデントーチを飾ったほか、音楽と連動して打ち上げるミュージック花火、動物公園でも実施したイッテミック企画やスターライトツアーを実施している。

2か所とも、普段の夜の公園とは異なる景観演出を行うとともに、非日常的な体

験を提供したこと。

また、動物公園では、参加者からの要望等を踏まえ、当初計画では予定していなかったスターライトツアーズ（第1回開催で追加実施）や屋外映画上映（第2回開催で追加実施）を追加したほか、昭和の森では、動物公園での開催時に好評であったイッテミッケ企画を追加するなど、参加者目線に立ち柔軟に対応したこと。

さらには、昨年度、計画比で約半分の集客実績だった昭和の森での開催では、キャンプと、ミュージック花火やスターライトツアーズなどの魅力的な企画に加え、オープンマーケットやグルメフェスなど集客性の高い企画を組み合わせることにより、今年度は、計画比で9割以上の集客を達成するとともに、グルメフェス出店店舗の総売上が、計画比で約1.5倍となったこと。

加えて、令和4年度支援事業であり10月29日に同日開催となった「昭和の森・恐竜王国～ナイトアドベンチャー～」とプロモーション等の相互連携を行い、互いに送客を図ったこと。

そのほか、審議会からの意見等を踏まえ、市から要望した事項への対応に関しては、次年度以降の事業の検討に当たり、事業収入の増加策の検討や、キャンプの新たな魅力創出策として、参加者の増加を狙ったコンテンツを計画していること。

さらに、動物公園及び昭和の森以外の会場の検討案として、若葉区にある公園におけるキャンプイベントを検討していることなどが評価された。

なお、次年度以降は、今年度の実施状況を踏まえ、継続実施を検討しており、これらを総合的に勘案し、補助金精算額（5,000千円）のとおり、補助金を支払うことが妥当であるものと決定した。

（2）令和5年度千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援制度の募集・審査等の内容について、諮問案を確認し、慎重に審議を行った結果、以下のとおり判断した。

ア 令和5年度支援制度のスケジュールについては、諮問案のとりのスケジュールで実施することが適当である。

イ 支援制度要綱、令和5年度募集要項及び令和5年度審査要領については、一部を加筆修正の上、令和5年度の募集及び審査を実施することが適切である。

（問合せ先）千葉市経済農政局経済部経済企画課

TEL 043（245）5359

FAX 043（245）5558